

第 5 回 岐阜大学フォーラム

医学部・病院新築移転記念ミニシンポジウム

『感染症の今日的問題』

と き：平成16年7月2日(金)
14:00~17:00

ところ：小 講 堂

講 師

14:00~14:35 桑田 一夫(岐阜大・医・助教授)
「プリオン病の治療へむけて」

14:35~15:10 山本 容正(大阪大・医・教授)
「クラミジア感染症と動脈硬化」

15:10~15:45 江崎 孝行(岐阜大・医・教授)
「不明熱診断とバイオテロ」

Coffee break without coffee

16:00~17:00 岩本 愛吉(東京大・医科研・教授
同 医科研・附属病院長)
「AIDSとはどんな病気か」

「感染症は終わった」といわれたこともありますが、決して消えることのない病気です。BSE, AIDS, SARS のような新たな感染症が生命を脅かし、結核のような古い伝染病が復活してきました。

特に、医学と直接関係のない学生諸君も、岩本先生の講演『AIDSとはどんな病気か』を聴いてください。AIDSはすぐ近くまで迫ってきているのです。

講演会終了後、フォレストにおいて意見交換会を行います。
ご参加下さい(教員有料)

第6回岐阜大学フォーラムは10月に開催します。
詳細は9月に掲示します。

Forum @ Gifu-U.